

令和5年度 王禅寺中央中学校区地域教育会議 活動報告

王禅寺中央中学校区地域教育会議は（王禅寺中央中学校、王禅寺中央小学校、真福寺小学校、虹ヶ丘小学校）一つの中学校に三つの小学校から成り立っています。地域が広いこと、住環境がことなることから、それぞれ独自の活動がなされています。この地区の教育会議の活動は、その地域の環境にあった行事をおこなってきました。以下にその報告を致します。

ふれあいフェスティバル2023

コロナ感染拡大で3年間も開催を見送ってきましたフェスティバルですが、令和5年度は表題も「ふれあいフェスティバル」として心機一転開催することにしました。今年度は「ふれあい心をつなごう」を合い言葉に令和5年12月3日（日）に実施しました。今年度の大きな変更点は、会場を従来は、王禅寺中央小・中学校・交流棟と小学校体育館を会場としてきましたが、今年度は、交流棟の一カ所に集中して実施したことです。交流棟の一階で、展示とワークショップにステージ部門も一階で行ないました。会場が一つになったことで、来場者が一階・二階を行き来し、双方の交流がはかられたことで、全体的に一体感があって良かったの感想が寄せられていました。どのブースも参加者が多く、ワークショップの担当者は大忙しでした。天候も良く、参加者は約400名でした。参加された方々は時間いっぱい楽しんで居られました。



「早野で冬の自然を楽しむ会」は開催

令和6年2月24日（土）前日までの雨が嘘の様に晴れて清々しい天気の中で今年も「早野で冬の自然を楽しむ会」を開催する事が出来ました。実行委員長の挨拶があり、里山ボランティアの方より、山に入る時の注意事項で、山は油断すると事故に繋がりますと一人一人が十分に注意しながらたき火の会を楽しんで下さいと注意が有りました。その後、直ぐに里山に入り、一人一人が自分の背丈よりも多く薪を探して持って来ていました。

薪に火を付けてから、それぞれ、孟宗竹でお椀と箸作りに皆で挑戦していました。

孟宗竹でのお椀作りは思ったより大変で、悪戦



苦闘していました。中には自分の箸にはこだわりがあるんだと言って丁寧な箸作りしている児童もいて工作部分は混雑していました。今年は地域のこども文化センターの協力で、毛糸のオーナメント作りに挑戦する児童もいました。



出来たお椀と箸で保護者の方々が作ったわかめスープとおにぎりを楽しんで食べていました。



「教育を語る集い」 講演：自分らしさを大切に

令和5年度の最後の年度の「教育を語る集い」は、令和6年3月5日王禅寺中央中学校の体育館で開催されました。中学校の体育館は、昨年の夏から大改造の工事が行われていて、3月の卒業式までに工事が終わる計画で



事が行われていました。我々が心配することもなく無事に工事が終了し、正に「柿落とし」の講演会となりました。講師は、株式会社ランアクセル取締役ライフキャリアコンサルタントの江野本由香氏で、人生100年時代→寿命が長くなっていく仕事だけではなく「生きかた」を考える「その為に必要な3つの力「稼ぐ力、心身の健康、変わる力」と題して講話が行われました。聴衆者は、3年生と2年生が対象で新装なった体育館で皆緊張気味で熱心に聞いていました。講演後の質疑応答も活発で「柿落とし」の講演会としては立派な講演会でした。

防犯教室の開催（防犯委員会）

今年度も防犯委員会として王禅寺中央中学校区にある学校で防犯教室を開催しました。

- ・11月10日（金）王禅寺中央中学校・一年生を対象にインターネットリテラシー講座
- ・11月24日（金）麻生支援学校、全生徒を対象に上記と同じ講座を開催。
- ・2月16日（金）真福寺小学校1年生を対象に防犯講座を開催

何れの講座も判りやすく楽しい講座が出来ました。